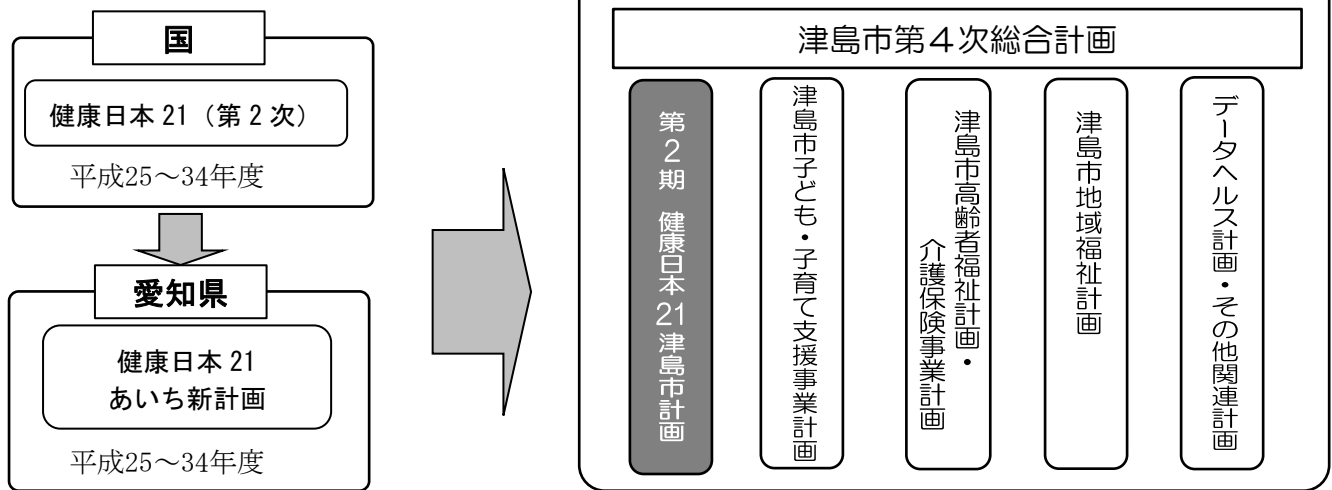


# 第2期 健康日本21津島市計画 概要

## 第1章 基本的な考え方

### ●計画の位置づけ



### ●計画期間

平成28年度から平成37年度までの10年間（中間評価：平成32年度 最終評価：平成37年度）

## 第2章 津島市の健康に関する状況

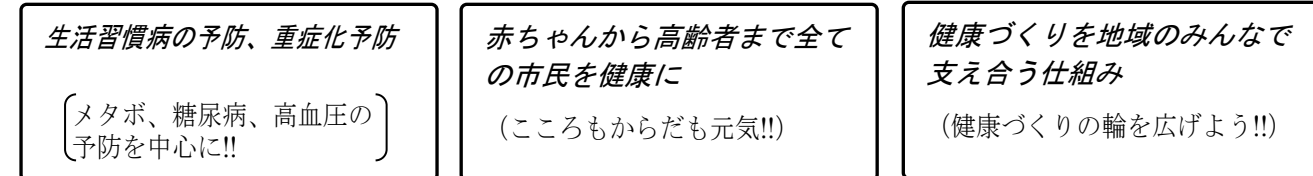
### ●津島市の現状（客観的なデータ分析の結果）

・進む少子高齢化 ・生活習慣病の医療費が増加 ・人工透析患者の割合が高い ・増える認知症 ・高いメタボ率

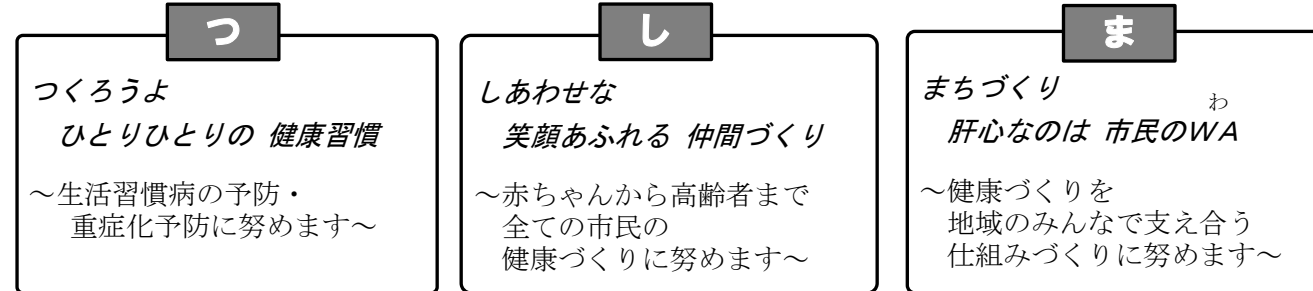
### ●10年後 目指す姿

世代をこえて 笑顔で 健康<sup>けんこう</sup> つながる つしま

### ●第2期計画の重点課題



### ●取組の3本柱



### 本計画の推進体制等

- ①医療、介護、健診データなど客観的なデータの分析により、健康課題を明確に
- ②客観的なデータの分析により、きめ細かな進捗管理と評価が可能
- ③ボランティア、関係機関、市職員によるワーキンググループを設置して計画を推進
- ④専門的な識見を有する者で構成する計画推進委員会による検証と助言

## 第3章 健康づくりの取組

### ●取組の考え方

- ・取組の3本柱ごとに、現在の取組 ⇒ 取組を達成するために必要なこと ⇒ 今後の取組 を検討。
- ・今後の取組は、事業（課・関係機関単独実施） 環境整備に関すること 市民協働の取組 関係機関等のコラボ の4分野に区分し、それぞれ、短期（1-3年）、中期（3-5年）、長期（5-10年）に取り組むべきことを計画。

### ●それぞれの取組を達成するために必要なこと・優先課題

#### つくろうよ ひとりひとりの健康習慣

##### 必要なこと

- ・健診の受診率アップ
- ・病気や健康についての正しい知識
- ・運動を取り入れた生活
- ・未成年の喫煙防止、禁煙、受動喫煙防止
- ・かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局
- ・人とのつながり
- ・健診後のフォロー
- ・食事の適量を知る
- ・治療の継続
- ・良い睡眠

##### 優先課題

自分の身体の状態を知り、健康に対する意識を持つことが大事!!  
⇒健診受診率向上（特定・がん・歯）  
「そうだ！健診に行こう！」

#### しあわせな 笑顔あふれる 仲間づくり

##### 必要なこと

- ・年代に応じた切れ目ない施策の展開
- ・体だけでなく、こころも健康であること
- ・「食」は、健康の基本
- ・健康づくり 長続きの秘訣は、誰かと一緒に取り組むこと

##### 優先課題

人との交流はこころの健康につながる!!  
交流の場は、健康の情報交換の場になる!!  
世代を超えた交流で、地域の健康度を向上させる!!  
⇒世代間交流の場の確保  
「世代を超えて気軽に集まれる場所・交流や相談ができる場所を身近に」

#### まちづくり 肝心なのは市民のWA

##### 必要なこと

- ・ご近所、友人同士の支え合いや声掛け
- ・健康づくりに関する市民団体への活動支援と取組の拡充
- ・市民、関係機関、行政とのコラボレーション
- ・身近な場所で、誰もが出かけたくなるような魅力的な催しの開催
- ・健康に関心のない市民も、健康づくりに取り組めるような環境づくり

##### 優先課題

市民の健康意識に差がある!!  
地域ぐるみで健康に関心を高めていく仕組みづくりが必要!!  
⇒地域とのコラボレーション  
「健康を通じて、住民に身近な『コミュニティ』のイベントに協力しよう」

## 第4章 計画の策定経過と進捗管理

### ●計画の進捗管理

- ・計画に基づく、取組の実施（ボランティア、関係機関、関係各課が計画を意識した活動・事業を実施）
- ・推進部会（ワーキング・計画推進委員会）による取組の進捗管理（毎年度実施）
- ・評価指標に基づくデータの分析と簡易な評価（毎年度実施）